

No.	015	—	2001	事務事業名	公共用財産管理事業	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	建設課	係名	用地管理係	電話番号	089-964-4472	メールアドレス	kensetu@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	経常的事務事業		事業運営方法	一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度				
	総合計画	政策目標	第2章 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	1 安心・安全な都市基盤の整備		主要施策	(3) 市内道路網の整備促進				
	事業の対象	市管理施設（市道・農道・水路等）の占用、境界確認、寄附等の申請者				根拠法令	道路法						
	事業の目的	最終的	市管理施設（市道・農道・水路等）の占用物件の把握により、事故防止及び施設の管理を適正に行う。			今年度	市管理施設の占用等の許認可事務や道路後退に伴う狭あい道路等促進事業等を行う。						
	活動内容	①	市管理施設の占用許可、更新、占用料の徴収事務、市管理施設の工事施工承認事務を行う。			④	市管理施設の隣接地の分筆等に係る境界確認事務を行う。						
		②	狭あい道路整備等促進事業を行う。			⑤	道路後退用地、事業用地及び寄附用地の分筆や所有権移転登記事務を行う。						
		③	市管理施設（市道等）の通行制限に係る事務を行う。										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
		公共用財産許認可等処理件数	道路占用及び使用許可申請の処理件数		件	目標	140	140	140	—			
実績			134	130									
境界立会件数		公共用財産と接する土地との境界確認申請処理件数		件	目標	90	90	90	—				
		実績		51	55								
登記手続き件数		道路改良等に係る寄附・買収用地の登記処理件数		件	目標	120	120	120	—				
	実績		114	90									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	公共用財産管理			費				
	直接事業費	平成 28 年度決算		平成 29 年度決算		平成 30 年度予算		備考					
		国・県支出金	1,499 千円		1,359 千円		2,500 千円						
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円						
		その他特定財源	5,155 千円		4,771 千円		4,833 千円						
		一般財源	3,007 千円		2,568 千円		2,863 千円						
		計(A)	9,661 千円		8,698 千円		10,196 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.886 人	11,248 千円	1.429 人	8,591 千円	1.429 人	8,761 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		20,909 千円		17,289 千円		18,957 千円						
一次評価者	用地管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	平成17年度に国より譲渡された法定外公共用財産（農道・水路等）の適切な管理及び迅速な手続きを行うために必要です。												
有効性	国からの移管により、市が行う事業であり、道路・水路の改修及び民間開発等を実施する際の基礎となる資料を提供することができます。												
達成度	正確かつ迅速に対応できており、概ね目標を達成しています。												
効率性	狭あい道路整備等促進事業については、住宅建築の際に道路後退が発生する箇所の寄附受納を促進し、国補助を活用した事業を実施することにより、市費の削減に努めています。												
当面の課題	届出の無い屋外広告物や不法占用物件等について、現状を把握し、指導等適切な対応を行う必要があります。												
改 革 画	道水路の実質的な維持管理管理を行う地元土地改良区及び行政区等との協力を図り、情報収集に努めます。												
二次評価者	建設課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	今後も市民サービスの向上を図るため、適正な許認可事務を行ってください。また、市管理施設の不法占用等については、施設機能の保全や安全性の確保のため、道路パトロール等により現状を把握し、適切な指導に努めてください。												